

KCRC-26-0005

臨床研究の名称	線維性間質性肺炎における特異的抗体検査の予後予測能および鑑別診断能に関する検討
研究責任者の所属・氏名	呼吸器内科 医師 高畑 友莉菜
研究の概要	【目的】 過敏性肺炎（かびや鳥などが原因で起こる肺の病気）では、何が原因かを調べることで治療や予後の改善につながるということがわかっています。しかし、原因を特定するのは難しく、客観的な血液検査で確認できる手段が求められています。近年、血液中の「抗ハト抗体」や「抗トリコスポロン・アサヒ抗体」という検査が行えるようになりました。これらは、特定の物質に体が反応しているかどうかを調べる検査です。ただ、これらの検査が病気の診断や今後の経過予測にどれくらい役立つかについては、まだ十分に調べられていません。 本研究では、肺が線維化する間質性肺炎の患者さんを対象に、これらの血液検査の結果が、病気の原因を絞り込むこと（鑑別診断）や今後の病状の見通しを立てること（予後予測）のに役立つかどうかを調べることを目的としています。この研究を通じて、より正確な診断につながることを目指しています。 【対象患者】 2007 年 1 月から 2025 年 12 月までに線維性間質性肺疾患（特発性肺線維症、特発性間質性肺炎、過敏性肺炎、膠原病関連間質性肺炎など）と診断された方のうち、血液検査の項目である特異的抗体検査（鳥特異的 IgG 抗体検査または抗トリコスポロン・アサヒ抗体）を受けた患者さん ※抗ハト抗体検査は、2021 年 10 月からは鳥特異的 IgG 抗体という検査名で実施しています。 【方法】 上記の方を対象に下記情報を収集し調査します。 【使用する情報】 診断名、診断日、年齢、性別、喫煙歴、BMI（体格指数）、6 分間歩行試験、血液ガス、血液検査結果（間質性肺炎マーカー、鳥特異的 IgG 抗体検査、抗トリコスポロン・アサヒ抗体）、病理組織所見、気管支肺胞洗浄液、肺機能検査結果、HRCT 画像、予後、急性増悪発症の有無・時期および経過、治療情報など
問い合わせ先	呼吸器内科 医師 高畑 友莉菜 〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 6-16-1 神奈川県立循環器呼吸器病センター

	電話番号 045-701-9581 (代表)
--	------------------------

2026 年 5 月作成

※ 研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益を生じることはありません。上記の問い合わせ先までご連絡いただけましたら、その方の情報は本研究に利用しないようにいたします。

※ 問い合わせ先の担当者が不在の場合は、臨床研究室にお問い合わせください。